

京壁ファイン SKセレクトカラー仕様 模様付け無し仕上げ

施工要領書
四国化成工業株式会社

適応下地

【適応下地】

- ・ 古壁(聚楽壁、繊維壁で強いもの)
- ・ ボード用石膏プラスター
- ・ 中塗土
- ・ 石膏ボード…「SK簡易工法」又は「SK工法」に準じて下地処理したもの。

*セメントモルタルなどアルカリ下地には施工できません。

使用道具

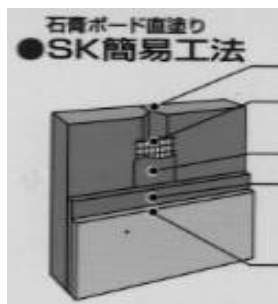
- ・ 鍍(ステンレス鍍(0.2~0.3mm厚))
- ・ その他左官道具一式

標準仕様

| | | |
|-------|----------------------------|--------------------------|
| 商品名 | 京壁ファイン SKセレクトカラー仕様 | |
| 主成分 | 土・木粉 | |
| 型式コード | KFNS | |
| 正味質量 | 1,450g(SKセレクトカラー150g含む) | |
| 使用方法 | 調合 | 壁材(粉末合成樹脂混合)、着色剤 |
| | 標準加水量 | 3.3% |
| | 標準所要量 | 1,450g/3.3m ² |
| | 標準塗り厚 | 1.2~1.5mm |
| 包装 | 基材8袋/ケース、SKセレクトカラー4袋/ケース×2 | |

■石膏ボード下地の場合

- ・「SK 簡易工法」あるいは「SK 工法」で下地処理してください。



- 石膏ボード(ベベルボード)
 - ①J-ソフトファイバーテープ(60mm巾)
 - ②カーボンプラスター
or スーパーカーボンプラスター (目地詰め)
 - ③カーボンプラスター
or スーパーカーボンプラスター(全面中塗り) (1.2~1.5mm厚)
 - ④京壁ファインSKセレクトカラー仕様 (1.2~1.5mm厚)

※石膏ボード以外に一部合板が混在する下地には、アクシミ止め機能付きの「スーパーカーボンプラスター」を使用してください。



- 石膏ボード(ベベルボード)
 - ①ジュラックス ジョイントボンド
 - ②J-ソフトファイバーテープ(60mm巾)
 - ③クイックウォール基材(2.0~3.0mm厚)
 - ④京壁ファインSKセレクトカラー仕様 (1.2~1.5mm厚)

※より詳細な内容については、総合カタログ等をご確認ください。

使用方法

1. 標準加水量

1袋(3.3 m²)あたり 3.3 リットルです。

2. 練り方 (1袋の場合)

- ① 容器(錆のでないもの)に標準加水量の8割(約2.6リットル)の水を入れます。
- ② 「SKセレクトカラー」1本(150g)を加えて、リシンマザールを使用してよくかき混ぜます。
※必ず所定色番号の「SKセレクトカラー」を使用してください。
※「SKセレクトカラー」はよく振ってから使用してください。
- ③ 次に本品を加えて、リシンマザールを使用して、かたまりがないように十分練り上げたあと20分程度練り置きし、下地に合わせて残り水を加え、よく練り上げます。
※水の入れ過ぎは、塗面がダレますので注意してください。
※同一面での塗り継ぎは色ムラの原因となりますので、必要な塗り材は一度に混練りします。
※練り上げた材料は、早めに使い切ってください。

3. 塗り方(鍍塗り)

① 塗り付け

- ・ 塗厚は 1.2-1.5mm を目安に均一に塗り付けます。

② 仕上げ

表面水が引かないうちに仕上げを行います。

ステンレス鍍(0.2~0.3mm 厚)で仕上げます。水の引き始めを見はからって下地が見えないようによく押さえます。

- ・ 2回塗りを標準とします。
- ・ 下地の水引き具合により若干水量を調節します。
- ・ 仕上げ鍍は同一方向にご使用ください。
- ・ 返し鍍は目違いの原因になります。

※鍍は、ステンレス製及びプラスチック製のものをご使用ください。

本焼のものをご使用頂きますと変色の可能性があります。

○ 塗り方に関する注意

- ・ 塗り継ぎは目地部やコーナーで行います。
- ・ 塗り付けと仕上げは二人で分担すると作業がはかどります。

- ※ 仕上げパターンの詳細については、カタログや見本帳で確認してください。
- ※ 施工前に試し塗りをを行い、模様パターンの確認をしてください。

■施工上の注意

- ・ 本製品は内装専用です。外装には使用できません。
- ・ 古壁に限らず下地は掃除機等でチリ・ホコリなどを清掃してください。
- ・ 下地は平らに仕上げ、十分乾燥させてください。
- ・ 釘などで錆の恐れがある場所には錆止めを施してください。
- ・ 石膏プラスター下地で表面がドライアウトしているときは、強固な下地にやり直してください。
- ・ 水引き差の大きな下地は水引調整を施してください。
- ・ 強度がない下地は剥離の原因となりますので、塗り直して施工してください。
- ・ 施工後、気温0℃以下になる恐れがある場合には施工を避けてください。
- ・ 施工後は、十分換気を行い、早期の乾燥を心がけてください。
- ・ 直射日光のあたる場所、湿気の高い場所、高温(40℃以上)、低温(0℃以下)での保管は避けてください。
- ・ 万が一アク、シミが出た場合はもう一度塗り重ねてください。

■安全に関するご注意

製品の特性を十分にご理解いただき、正しくかつ安全にご使用いただくために、次の事項にご注意ください。

[取扱上の注意]

1. 作業中は目、皮膚への接触を防止するため、状況に応じて保護眼鏡、保護マスク、保護手袋を着用してください。
2. 目に入った場合には、多量の水で洗い、医師の診断を受けてください。
3. 誤って飲み込んだ場合には、ただちに医師の診断を受けてください。
4. 子供の手の届かないところに保管してください。
5. 施工時にボンド臭がある場合には、換気を行ってください。
6. 作業後は手洗い、うがいをしてください。汚れた作業服は洗濯してください。
7. 空容器の処理は、可燃物、不燃物に仕分けして産業廃棄物業者に依頼してください。
残さ・残液[ボンドなど]は下水・河川・池・井戸・地下水などを汚染するおそれのある場所には廃棄しないでください。
8. より詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

[おことわり]

1. 壁面に強く触れると肌を傷つけることがありますので、ご注意ください。
2. 天然の土、砂を使用していますので、ロットにより多少の色違いを生じることがあります。
3. 天然の色土や顔料を使用していますので、わずかに退色することがあります。
4. 壁面が水に濡れると、変色や剥離のおそれがあります。
5. 壁面は結露を繰り返すことにより、カビが発生したり、剥離することがあります。
定期的な換気を行ってください。
6. 柱の乾燥収縮地震や空調設備などによって下地に振動が生じると、壁面にチリ切れやクラックを起こすことがあります。

以上